



船穂中つれづれ

令和7年度学校通信
令和8年2月5日
第31号



船穂中 HP

学校教育目標：変化いく社会に対応できる、心豊かな主体性のある生徒の育成を図る
令和7年度重点目標：主体的な学習「わかった」「できた」「やってみよう！」＜授業改善＞
自己肯定感の向上 「船穂大好き・人大好き」＜探究学習＞



～ 立 春 ～



2月4日（水）昨日は、立春でした。立春は、二十四節季のひとつで、春の始まりを告げる日です。まだ寒さは残っていますが、暦の上ではこの日から新しい1年が始まると考えられてきました。自然の中では少しずつ日が長くなり、春に向かった準備が進んでいます。立春は、「これから」を意識し、気持ちを新たに作る節目の日でもあります。

3年生は、4日・5日と公立特別入試が行われています。今年は3年生にインフルエンザが流行ってしまい心配していますが、持てる力をしっかり発揮して頑張ってもらっています。

2年生は、立志記念の短冊を書きました。また1、2年生は、納豆パックの額に収まるように、今年の一文字を考えて筆ペンで書きました。

それぞれが、今年1年をイメージしながら素敵な作品に仕上がっています。



～ 年間3回 校内公開授業 ～

船穂中学校では、先生方が年間1回は公開授業をし、相互に参観しあいながら、授業のブラッシュアップをしています。先日、第3回目の公開授業が終わりました。

今年の先生方の公開授業の様子です！授業の後には、全員で研究協議を行いました。この日は、教育委員会や外部の先生（授業改革推進員）もお招きして行いました。

授業がより良いものになるよう先生方もがんばっています！！

